

2021年8月2日

各位

会社名 セントラル硝子株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 清水 正

## 板ガラス製品の価格改定について

セントラル硝子株式会社(本社：東京都千代田区、社長：清水 正)は、2021年10月1日納入分より、フロート板ガラス・鏡製品の販売価格を15～20%、型板ガラス・網入型板ガラスの販売価格を35～40%、網入磨板ガラスの販売価格を30%、加工ガラス製品(建装商品含む)の販売価格を10～30%引き上げることいたしました。

当社におきましては、2021年3月29日に「国内建築ガラス事業の構造改善について」でお知らせしましたとおり、型板窯、堺製造所のフロート窯の2021年度中の生産休止、販売体制の縮小、建築加工ガラスの生産体制の集約など構造改善を進めております。

しかしながら、建築ガラス事業を取り巻く環境は、建築需要の低下に加え原油価格をはじめとする原燃料価格及び資材価格の上昇、設備維持更新コストの上昇により、非常に厳しい状況にあり、自助努力のみでは事業継続に必要な収益を安定的に確保することが困難と判断し、この度、販売価格の改定をお願いする事といたしました。

また、物流費の高止まりから受注出荷条件の改定についても併せてお願いする事といたしました。

### 【本件に関するお問い合わせ】

セントラル硝子株式会社 硝子販売部 硝子管理課 TEL：03-3259-7120

以上